

さうに！台所できること < 3切りを実行しよう！>

★ム週間のまとめ

食品ロスを減らせば、生ごみをはじめ家庭のごみ全体を減らすことにつながります。
もう一工夫してみませんか？

★リデュースフッキング <使い切り！食べ切り！> ····

食材を無駄なく活用して、生ごみの排出を減らす調理方法のことです。

・残りものの食材で、一品つくろう（例：スーパー・カレー・お好み焼き 等）

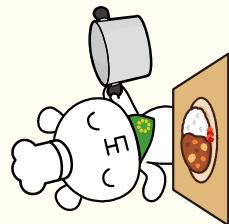
・皮まで丸ごと食べる

（んじん、れんこんなどの根菜類、りんごなど
レタスの外葉を刻んでスーパーなどの浮き実にする）

・切り方を工夫する

キャラツの芯やブロッコリーの茎は小さく刻む、
きのこの石づきはさりぎりのところで切る、ピーマンの種部分は手でちぎるなど
皮や芯は「栄養」や「うまみ」があるので、身体に良い上、生ごみも減るので一石二鳥です。

調理などは 消費者庁のキッチン で検索！



★生ごみは水分を落とさう <水切り！> ····

生ごみの約80%はなんと水分です。水を切れば、ごみが軽くなる（ごみ量が減る）だけでなく、腐敗や悪臭も減らすことができます。

・お茶漬けやコーヒー製は乾かす

※電子レンジで乾燥させれば、庫内の消臭効果も期待できます。

・調理時の野菜くず（玉ねぎの皮など）は濡らさない

※不要な部分は洗う前に除去しましょう。

・生ごみを出す前によく絞る

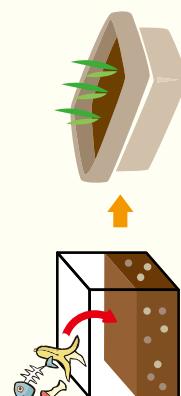
※直接生ごみに触れずに生ごみを絞る道具も販売されています。



★どうしても出てしまう生ごみを減らすには

生ごみをコンポスト化（堆肥化）して有効活用することで、さらなるごみの減量化、資源化につながります。ご自宅で作ったコンポスト（堆肥）で野菜を育てて、食べ物の循環を体験してみてください。

生ごみコンポストヒのコツは、「生ごみコンポスト化講座」に参加して習得することもできます。



※調理くずや芽がでてしまったもの
からでも再生栽培できるよ！
(いおぎ・じゃがいも・にんじん等)

詳しくは 北九州市 生ごみリサイクル講座 で検索！

あなたのタイプは？

①買い物が大好きで、つい買いすぎてしまう。
→冷蔵庫などを整理して必要なものをメモして買い物へ！

②いつも冷蔵庫が食品でいっぱいいで、同じものを買ってきててしまう。
→冷蔵庫を整理して、何があるのかひと目でわかるようにしよう！

③料理は作り過ぎてしまう。
→残る量を把握しよう！リメイクしてみよう！

④買ってきたものを冷蔵庫や保冷庫に入れたあと、存在を忘れてしまう。
→冷蔵庫メモをつくろう！期限が早いものは手前に置こう！

⑤計画的に買い物をして、効率よく消費し、捨てるものはない。
→素晴らしいです。今後も続けてましょう！